

➤ 1時間半でわかる臨床でしか使えない脳卒中リハビリ

他職種連携とセラピスト の役割とは

- ① 他職種連携とは？
- ② 役割の違いとは？

- ③ 連携の利点と欠点
- ④ 伝えるべき情報とは



臨床と知識を繋ぐ
脳外臨床大学校



他職種連携は必要か？

YES or NO

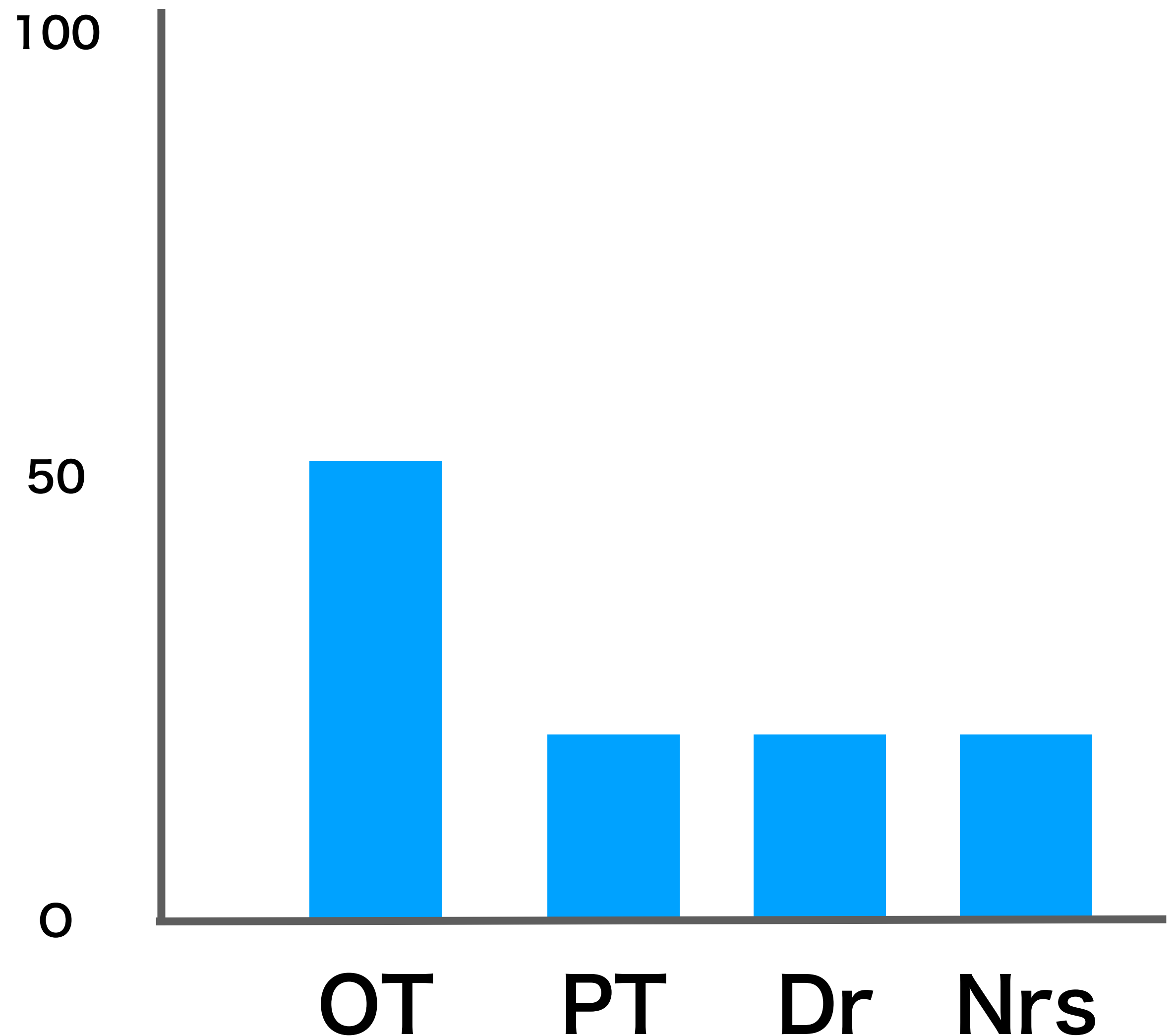
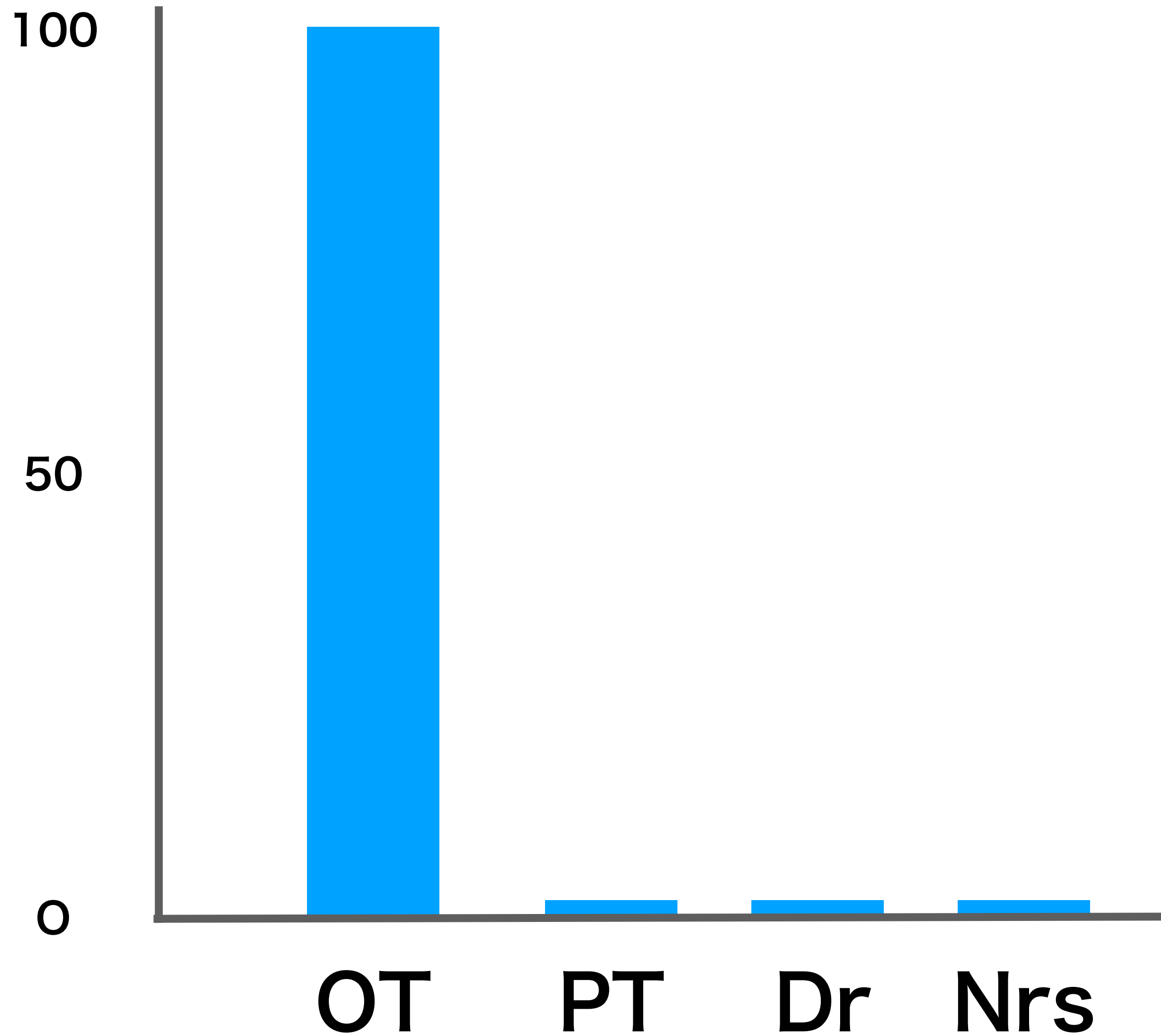
他職種連携の目的とは？

他職種連携とは、医師・看護師・リハビリ職・薬剤師・介護士・栄養士・ソーシャルワーカーなど、異なる専門分野の分野が協力し、患者や利用者に最適なケアを提供する仕組みのこと



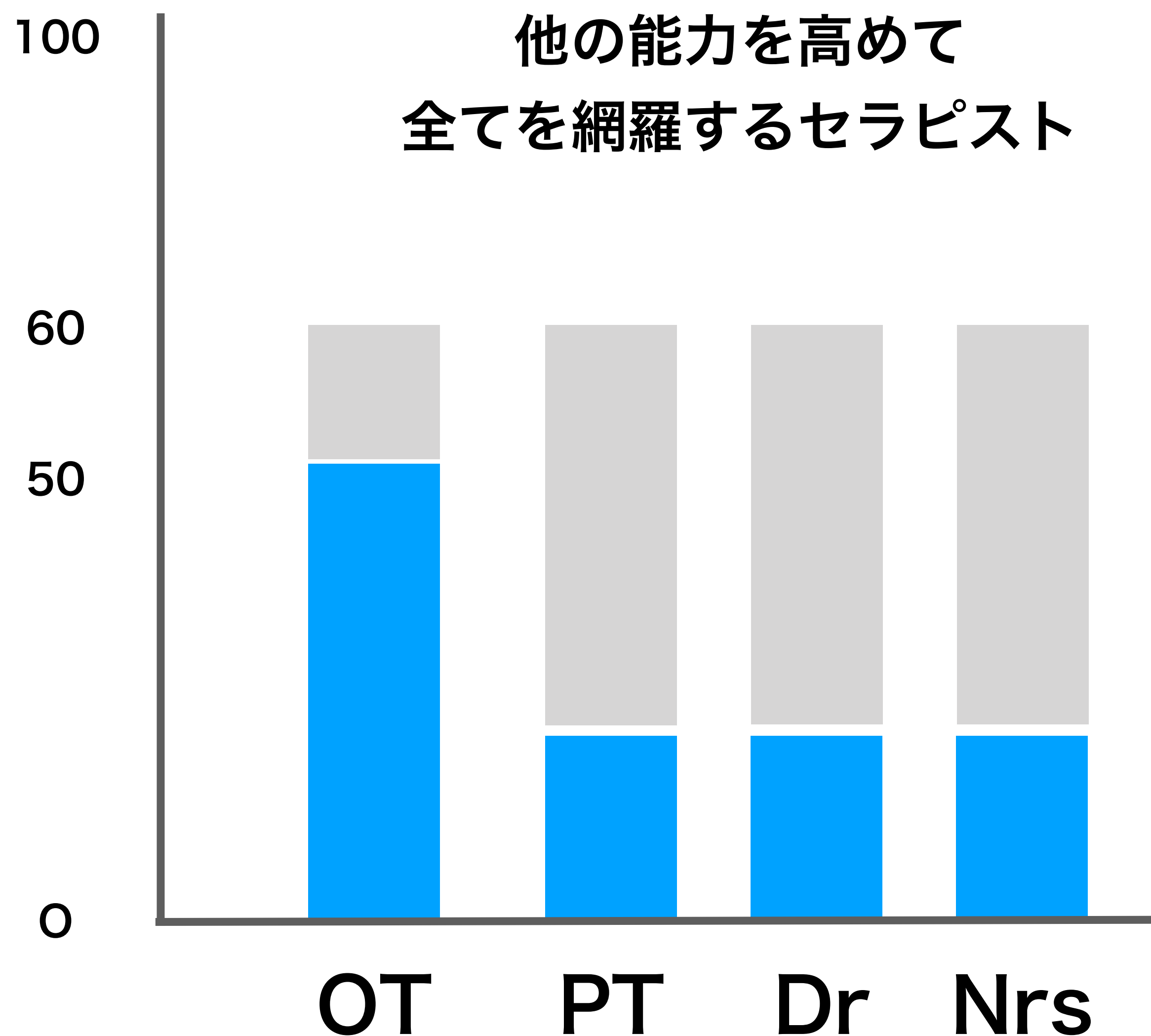
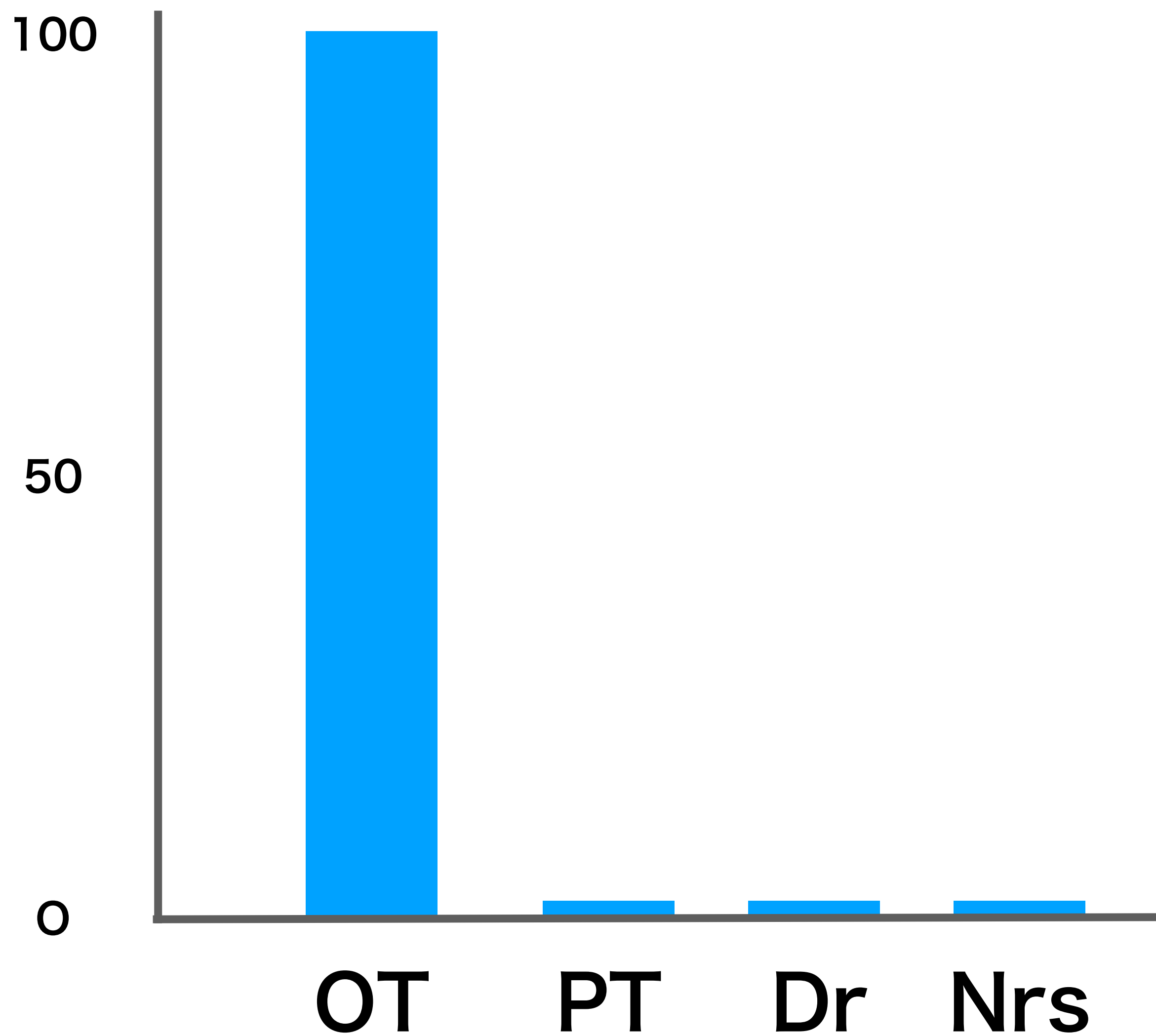
最善：執る行為につき可能性のある中で最もよいこと。

他職種連携の目的とは？



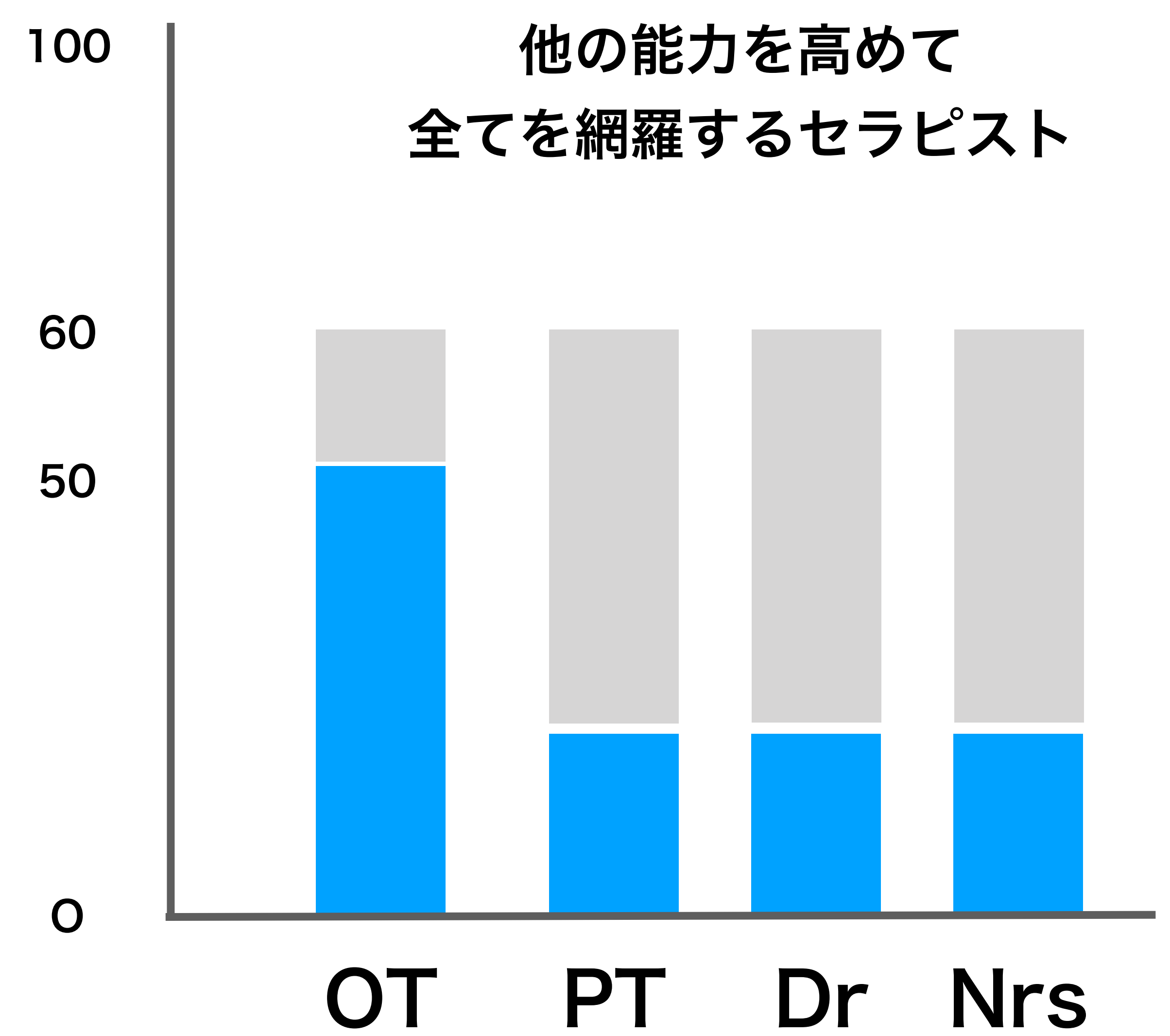
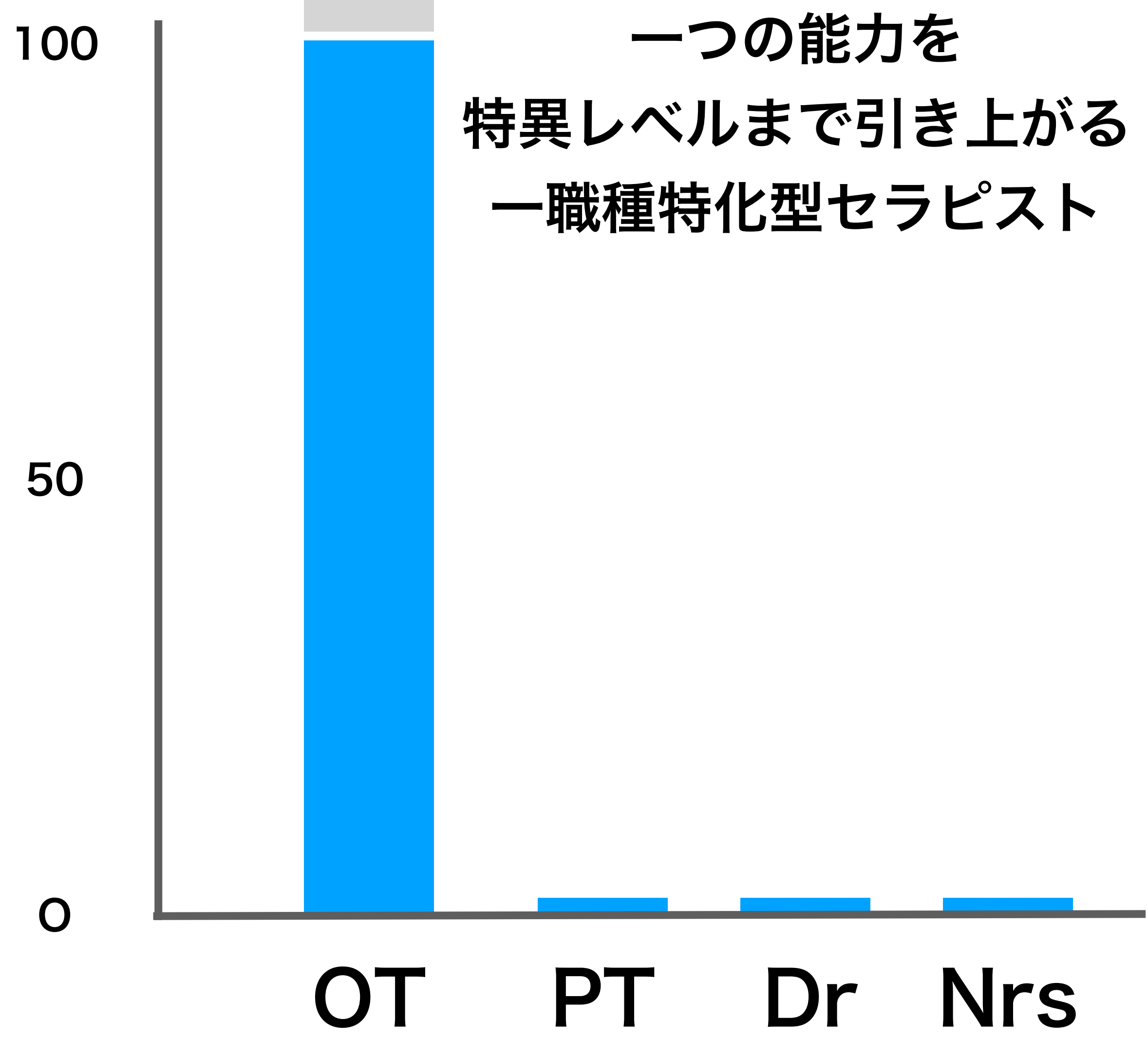
*一人でできることを100とした時

他職種連携の目的とは？



*一人でできることを100とした時

他職種連携の目的とは？



**1 職種特化型が
一番良い連携ができるか？**

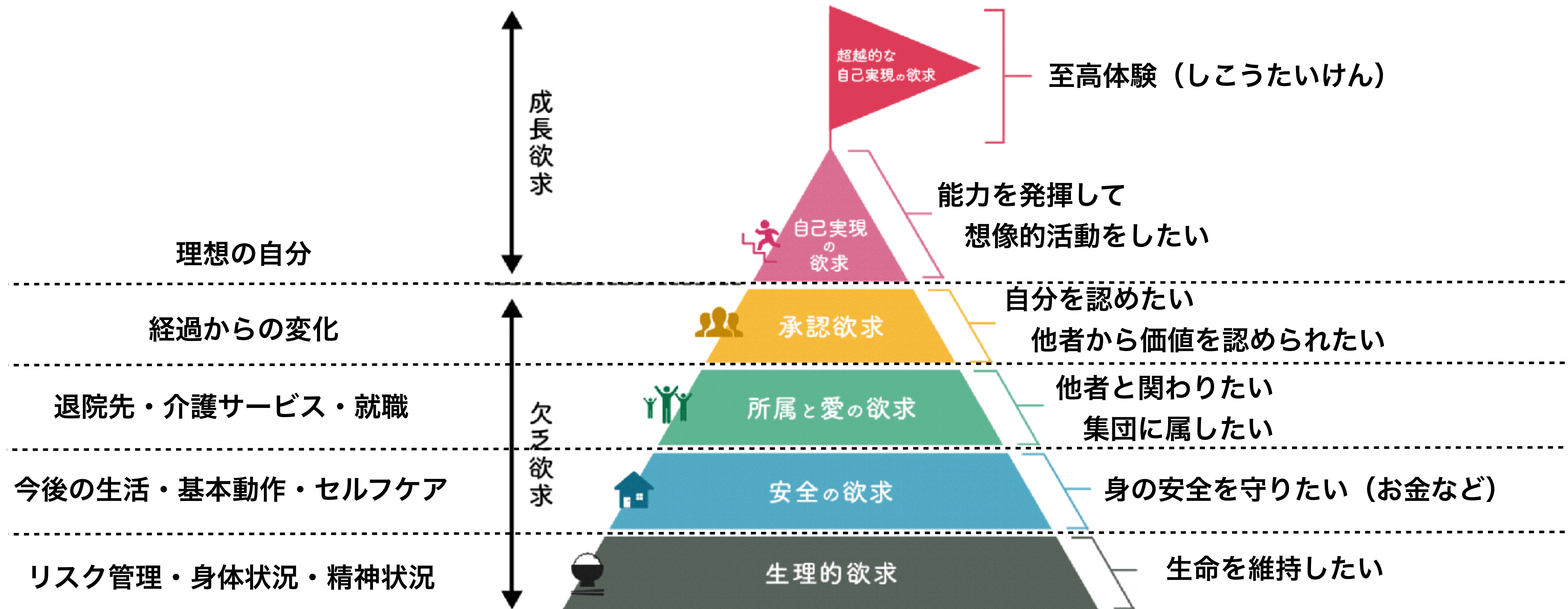
YES or NO

他職種連携に必要な能力

- ① 患者様の状況理解
- ② 自分の職種理解
- ③ 他職種理解
- ④ コミュニケーション能力
- ⑤ 専門的知識
- ⑥ 目的を達成する技術

患者様の状況理解

マズローの欲求5段階説



他職種連携に必要な能力

- ① 患者様の状況理解 → マズローの欲求段階を考える
- ② 自分の職種理解
- ③ 他職種理解
- ④ コミュニケーション能力
- ⑤ 専門的知識
- ⑥ 目的を達成する技術

山本が考える自分の職種理解

理学療法士

作業療法士

言語聴覚士

できるを増やす

できているに変わる

自分で伝えられる

基礎機能のレベルアップ
(支持基底面・重心)

応用動作（活動・行為）
のレベルアップ

コミュニケーション能力
のレベルアップ

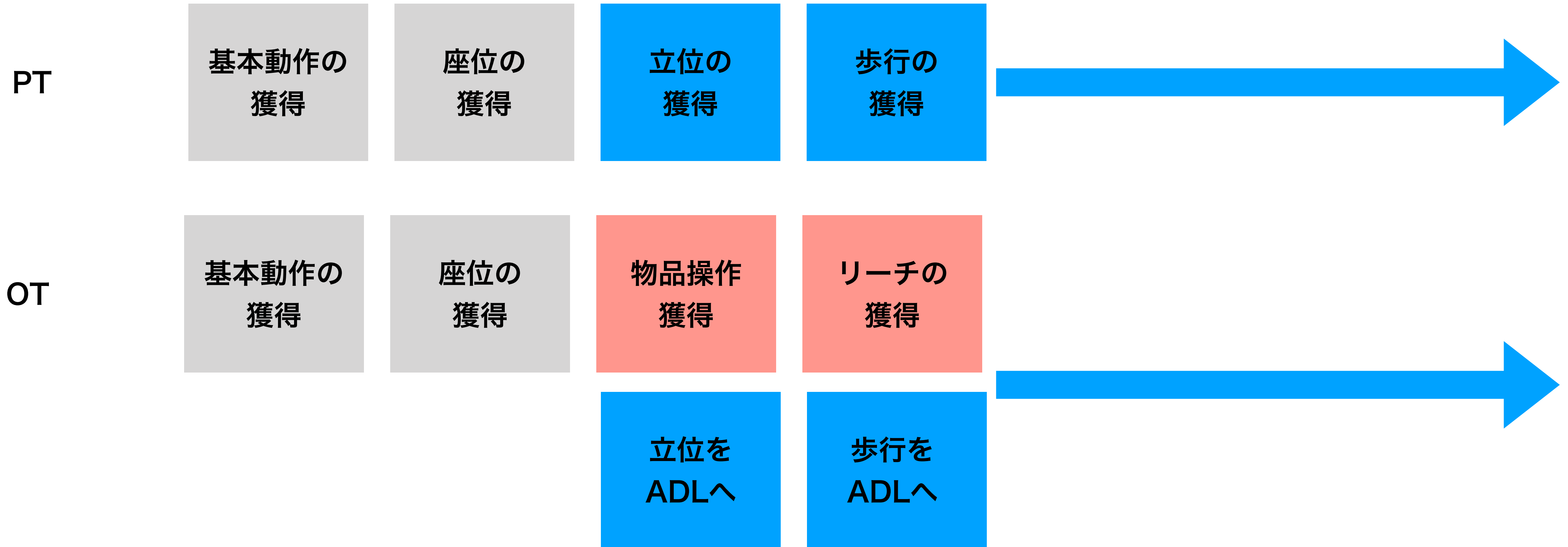
移動手段の獲得

物品操作の獲得

言語機能の獲得

山本が考える自分の職種理解

目的：再び適した状態への回復（元の生活水準の獲得）



患者様からみた職業理解

誰に相談すべきか？みなさんの患者様は知っていますか？

理学療法士

足の人？

リハビリをしてくれる人
相談はできない人

作業療法士

手の人？

リハビリをしてくれる人
相談はできない人

言語聴覚士

言葉の人？

リハビリをしてくれる人
相談はできない人

他職種連携に必要な能力

- ① 患者様の状況理解 → マズローの欲求段階を考える
- ② 自分の職種理解 → どんな情報が欲しいのか？
- ③ 他職種理解
- ④ コミュニケーション能力
- ⑤ 専門的知識
- ⑥ 目的を達成する技術

他職種理解

～他職種の役割とは？～

医師

＜役割＞
患者の診断、
治療方針の決定、
医療処置の実施。

＜目的＞
患者の病状を
正確に把握し、
適切な治療
計画を立てる。

看護師

＜役割＞
患者の日常的なケア、
医師の指示に基づく
治療の実施、
患者や家族への教育。

＜目的＞
患者の身体的・
精神的なケアを行い、
治療の効果を
最大化する。

介護士

＜役割＞
日常生活の支援、
身体介護、
生活環境の整備。

＜目的＞
患者が安全で
快適な生活を
送れるよう
支援する。

ソーシャルワーカー

＜役割＞
患者や家族の
心理社会的な支援、
社会資源の活用。

＜目的＞
患者が社会復帰
できるよう支援し、
生活の質を
向上させる。

ケアマネージャー

＜役割＞
介護サービスの調整、
ケアプランの作成。

＜目的＞
患者が適切な
介護サービスを
受けられるよう
調整する。

ここで考えたい！どんな情報が欲しい？

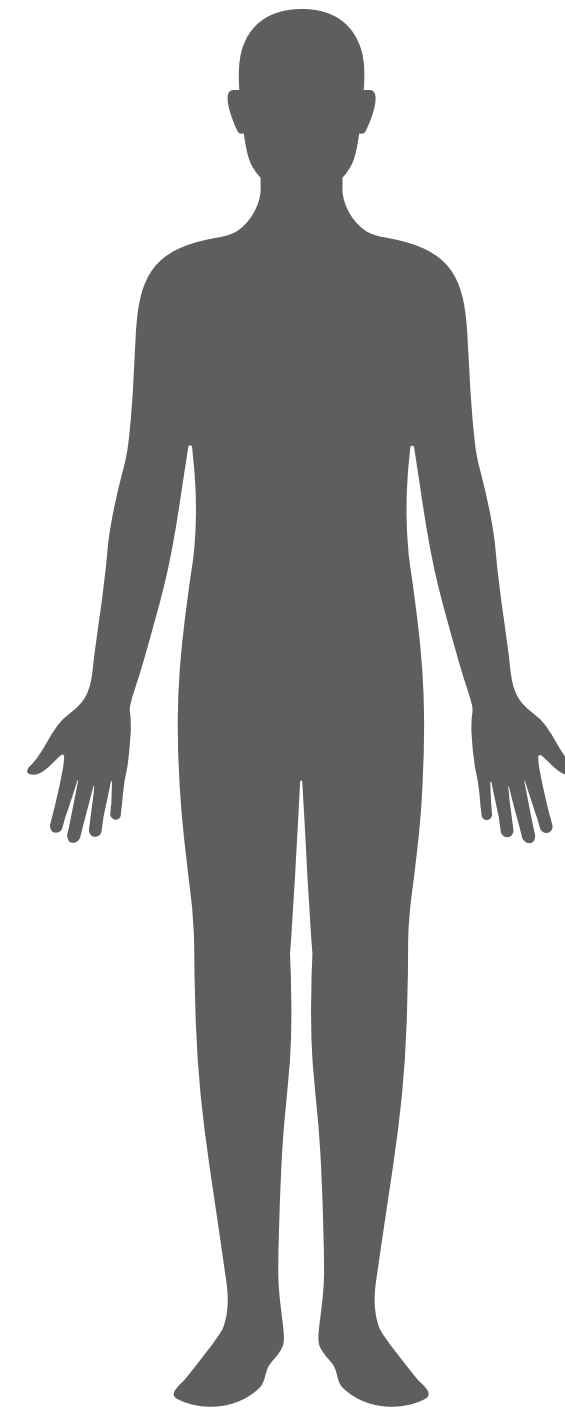
医師から

患者様のリスク

他のセラピストから

評価結果
リハビリの経過

セラピストとして



どんな患者情報が欲しい

看護師から

日常生活
しているADLの状況

ソーシャルワーカーから

家族の状況

他職種が欲しい情報とは？

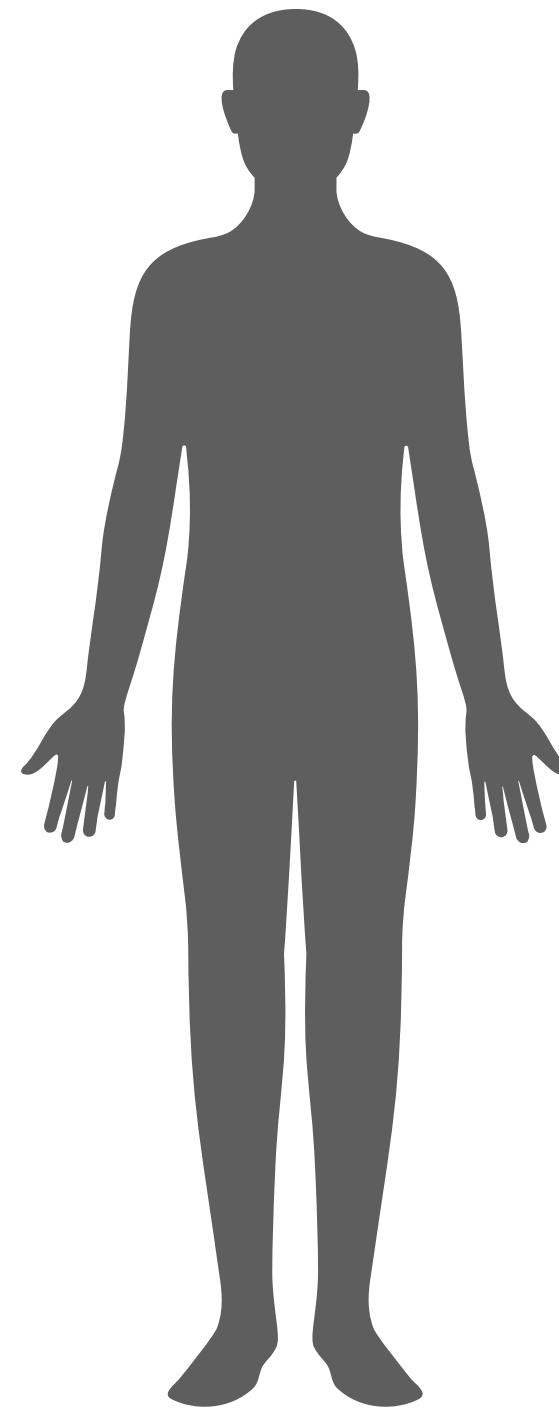
医師

リハビリの効果
家族に伝えるための
予後(どこまで行くか)

看護師

何ができるか？
何が難しいか？
どう介助すれば
上手くできるか？

他職種が聞きたい



どんな患者情報が欲しい

他のセラピスト

評価結果
リハビリの経過

ソーシャルワーカー

今後の生活予測
退院予測場所
必要なサービス

セラピストが欲しい情報と 他職種が欲しい情報を見て気がついたこと

医師から

患者様のリスク

≠

医師へ

リハビリの効果
家族に伝えるための
予後(どこまで行くか)

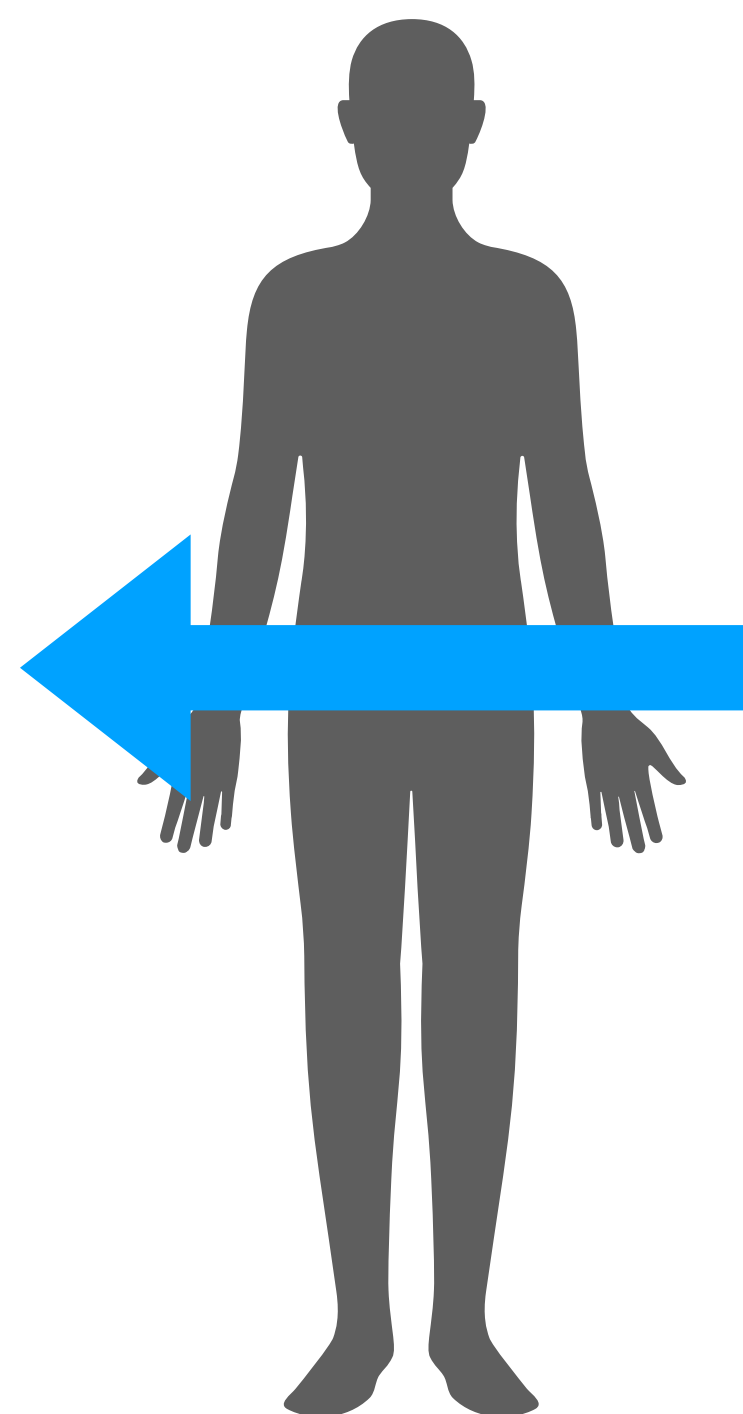
ご飯が食べられない人

患者様

セラピスト
どんな情報を伝える

看護師へ

何ができるか？
何が難しいか？
どう介助すれば
上手くできるか？



PT

どの姿勢が
保持しやすいか

OT

物品操作
自助具などの
環境設定

ST

嚥下能力
誤嚥のリスク
食事介助の方法

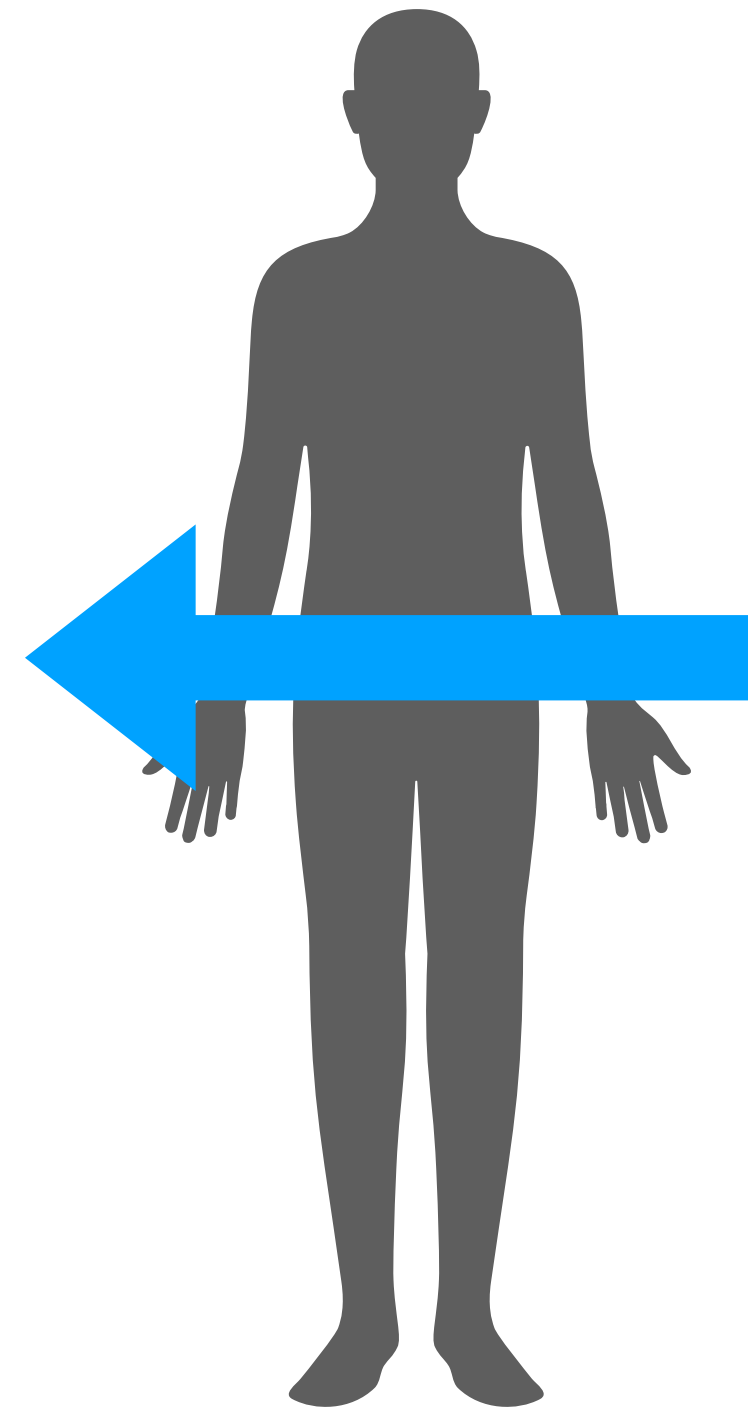
ご飯が食べられない人

患者様

セラピスト
どんな情報を伝える

医師へ

リハビリの効果
家族に伝えるための
予後(どこまで行くか)



PT

OT

ST

嚥下機能の予後
VFの必要性
有無

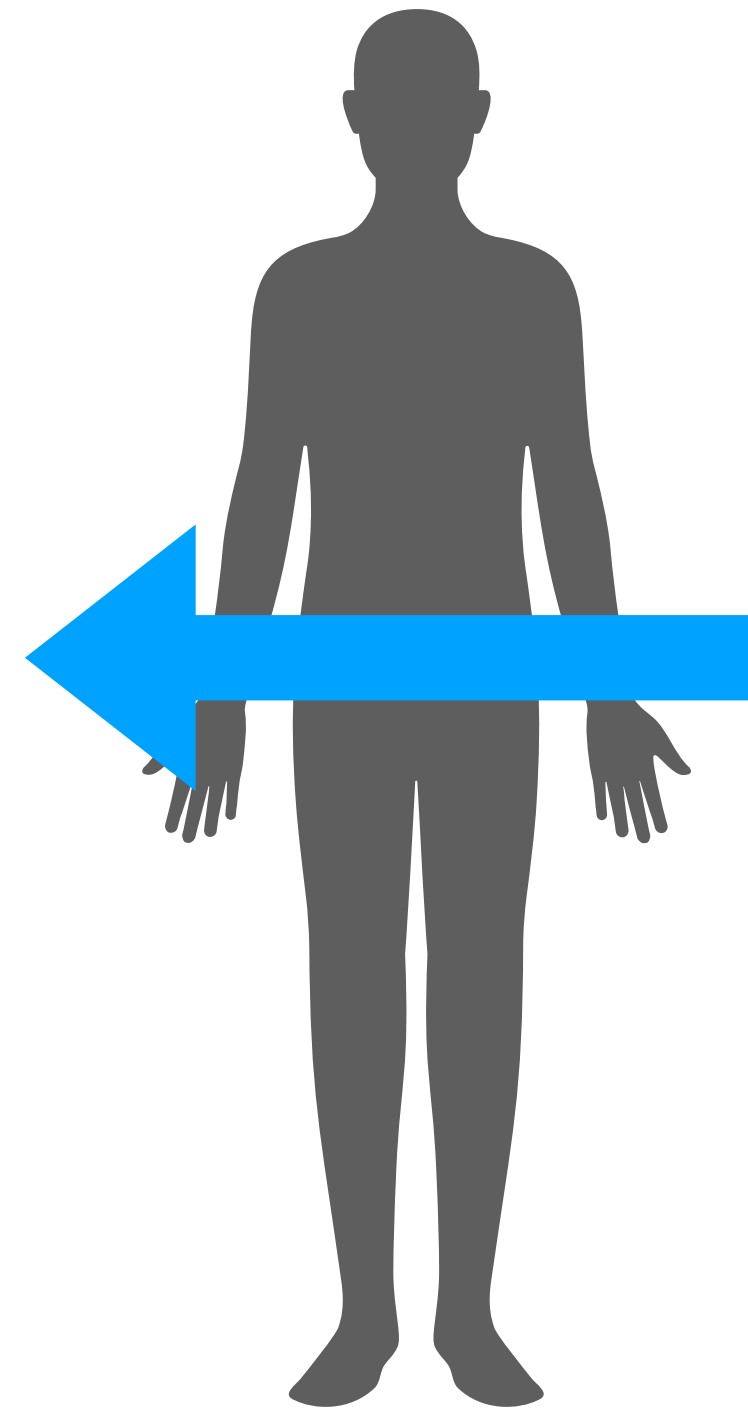
トイレ獲得に向けて

患者様

セラピスト
どんな情報を伝える

看護師へ

何ができるか？
何が難しいか？
どう介助すれば
上手くできるか？



PT

OT

ST

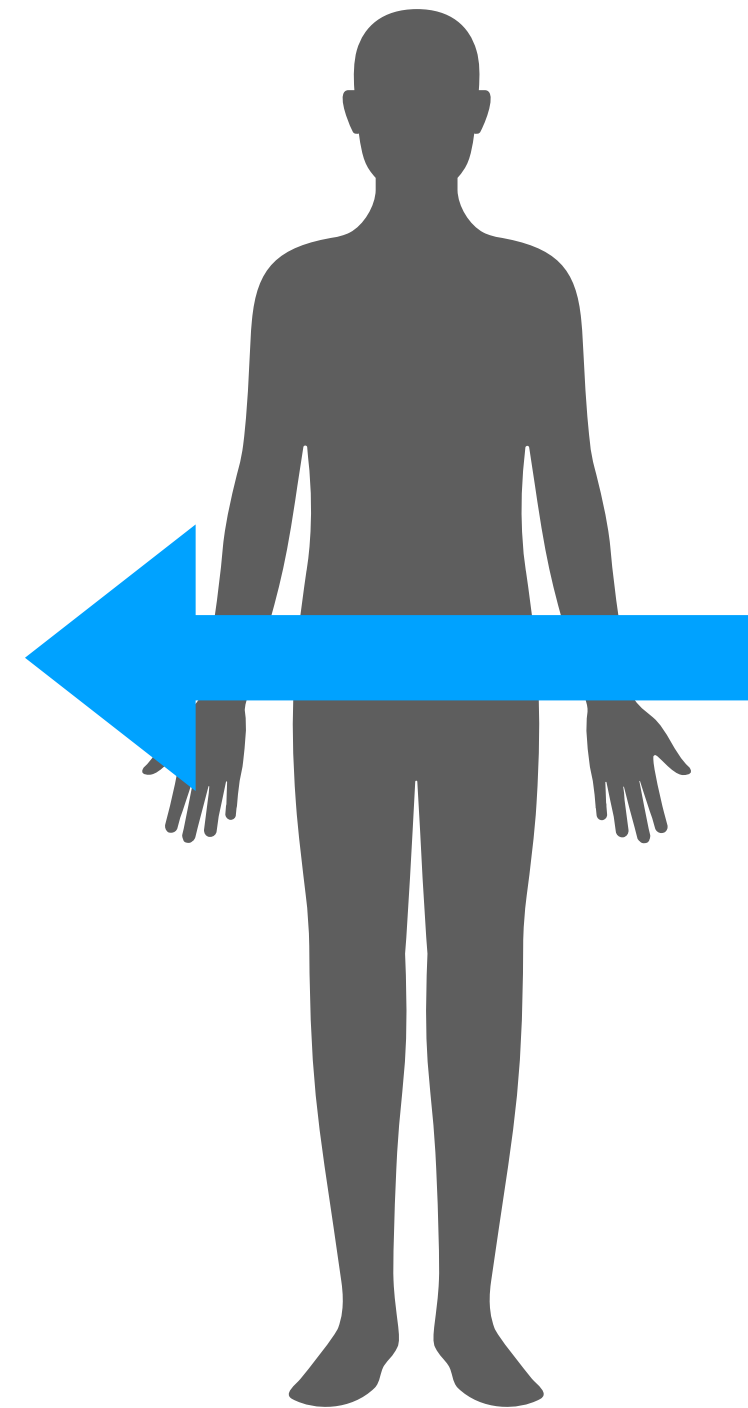
トイレ獲得に向けて

患者様

セラピスト
どんな情報を伝える

看護師へ

何ができるか？
何が難しいか？
どう介助すれば
上手くできるか？



PT

立ち上がり・立位
可能・不可能

トランスファーの
可能・不可能

現状でトイレ移乗
可能・不可能

OT

トランスファーの
介助方法の指導

自分ができるよう
環境設定

トイレ動作時の
リスク場面

ST

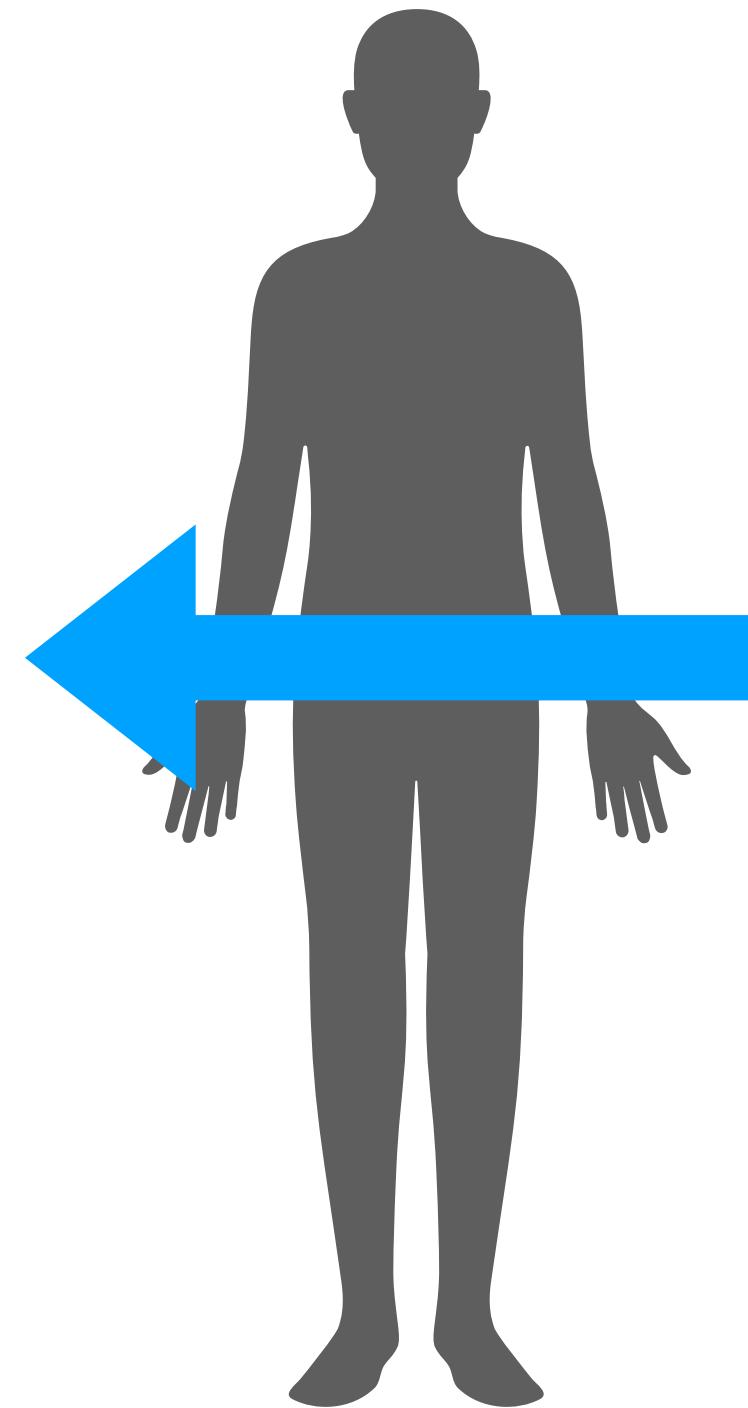
トイレ獲得に向けて

患者様

セラピスト
どんな情報を伝える

医師へ

リハビリの効果
家族に伝えるための
予後(どこまで行くか)



PT

治療行為が
必要と思える
リスク

OT

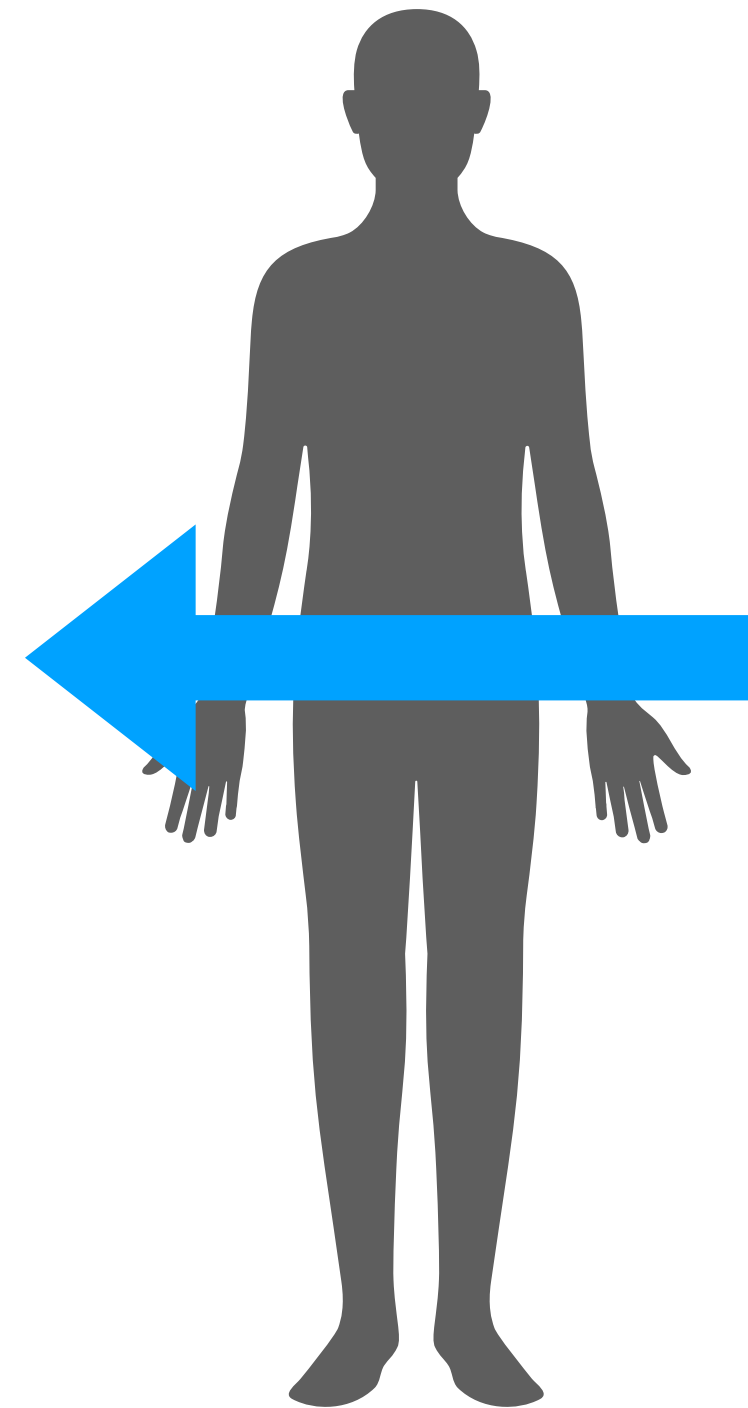
ST

看護師さんに自主トレをお願いしたい

患者様

セラピスト
どんな情報を伝える

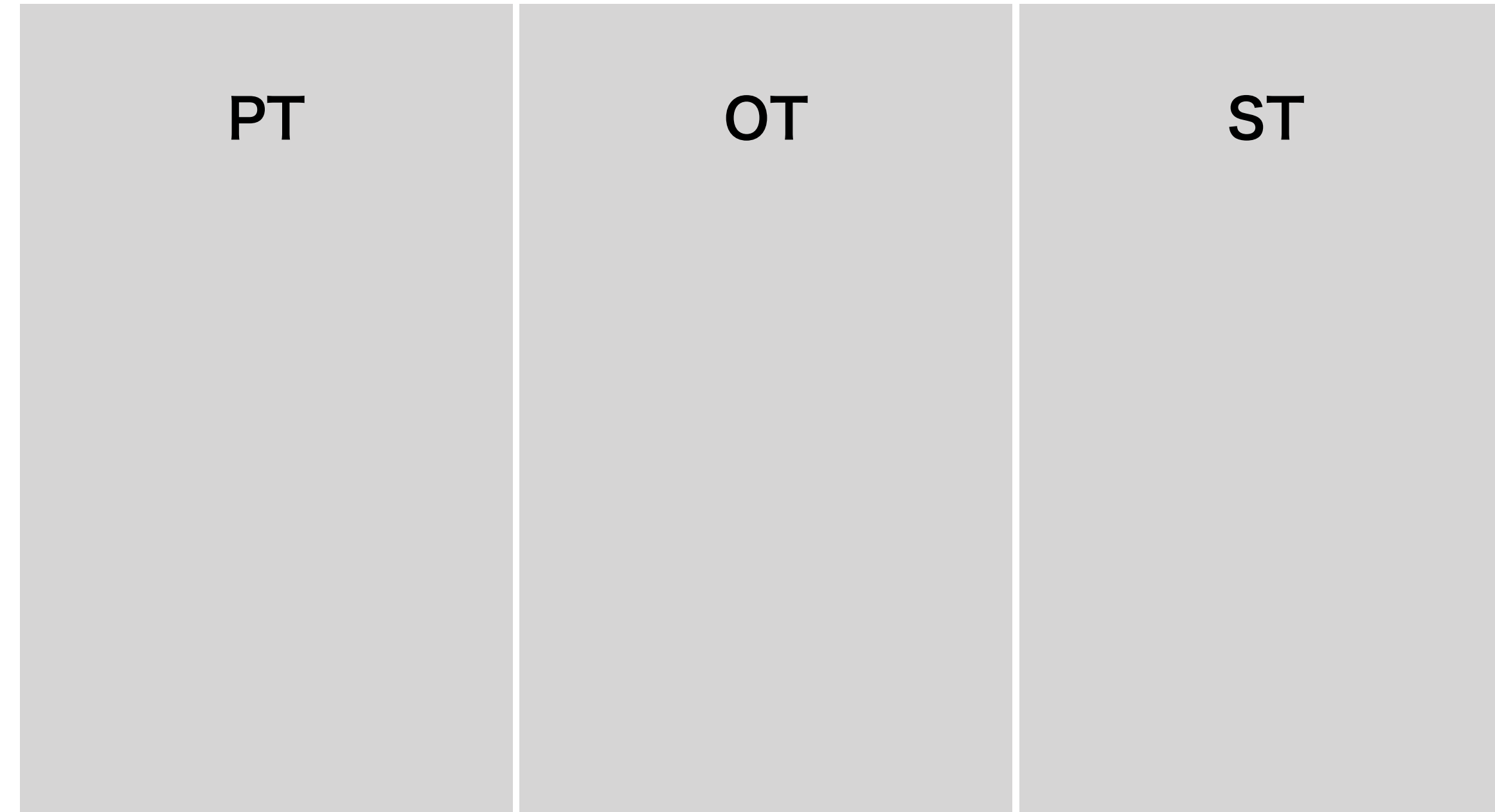
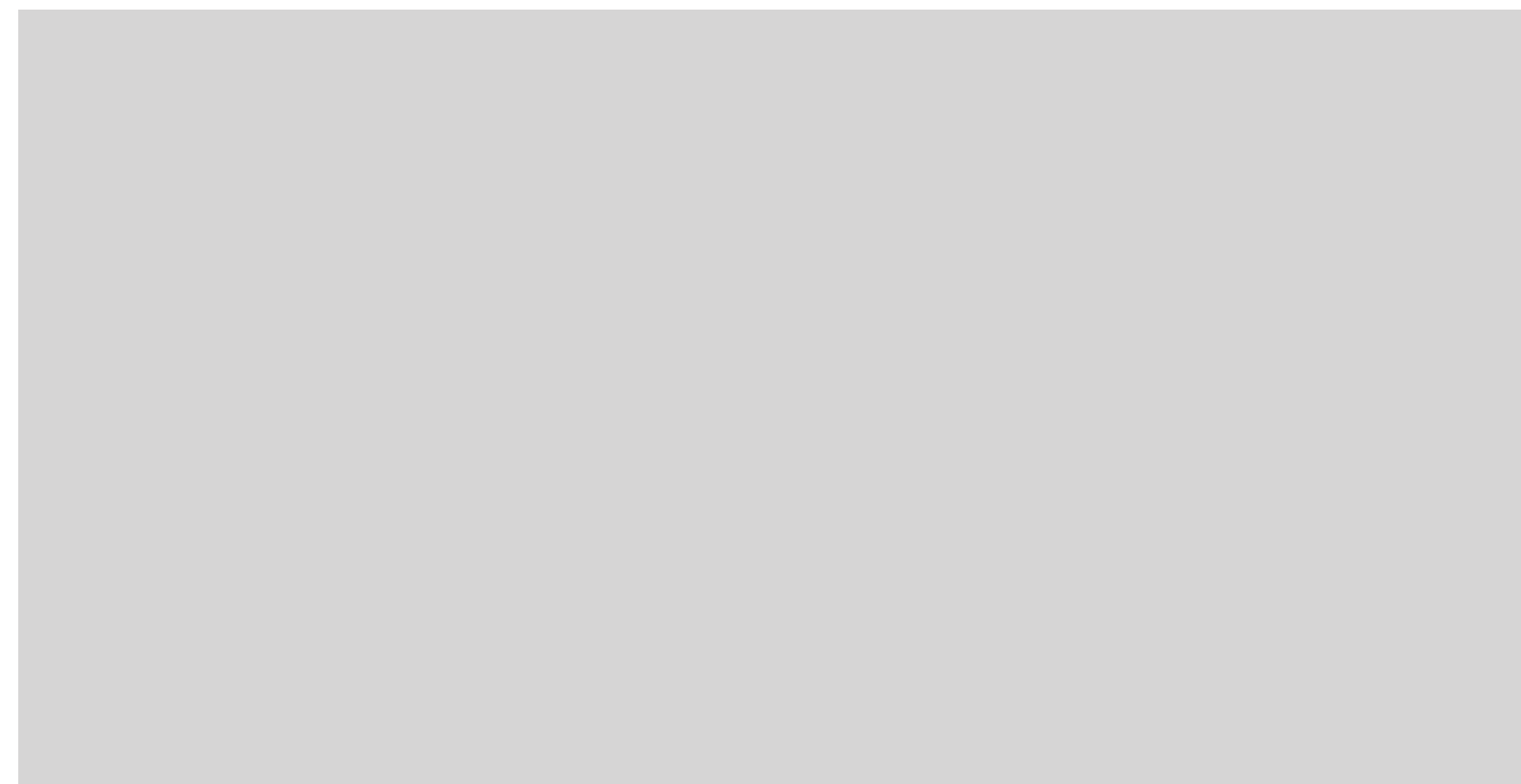
看護師へ



PT

OT

ST



他職種連携に必要な能力

- ① 患者様の状況理解 → マズローの欲求段階を考える
- ② 自分の職種理解 → どんな情報が欲しいのか？
- ③ 他職種理解 → 聞くことと伝えることの違い
- ④ コミュニケーション能力
- ⑤ 専門的知識
- ⑥ 目的を達成する技術

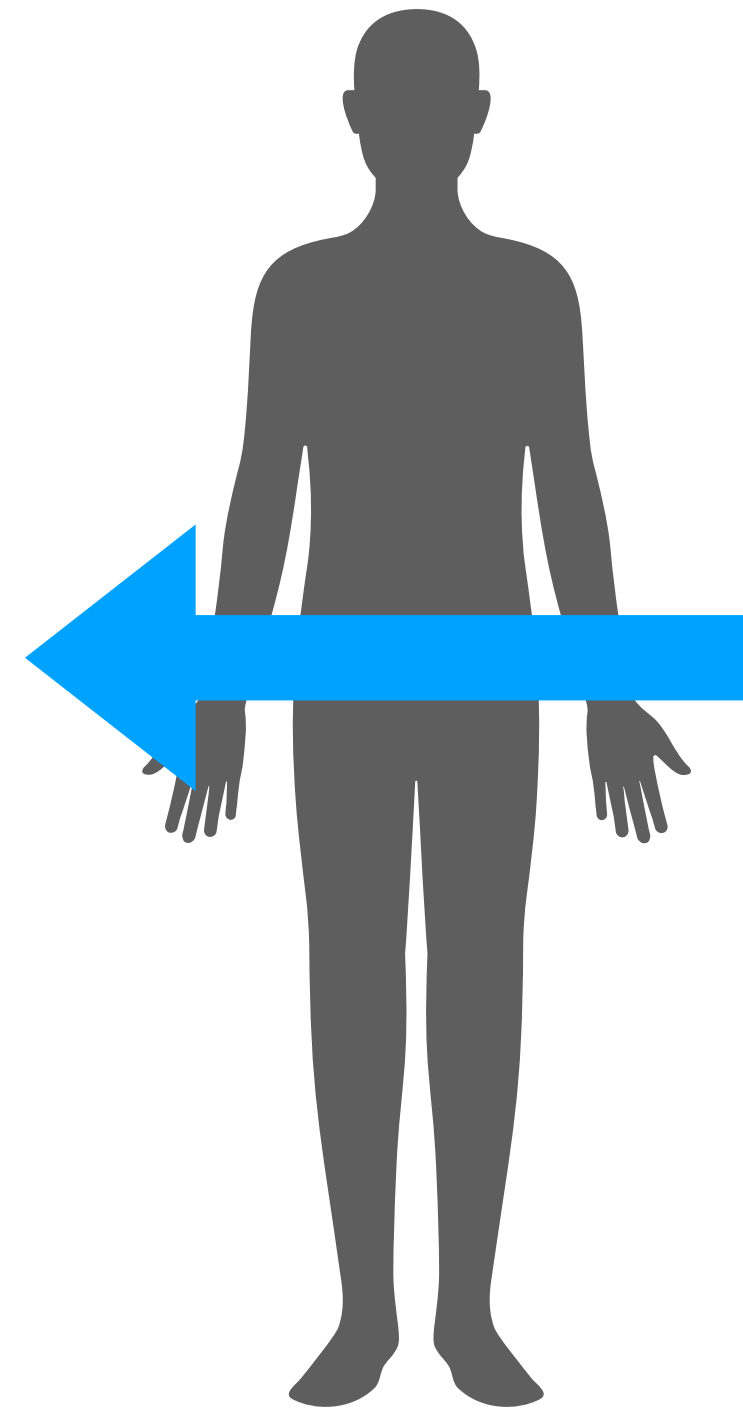
看護師さんに自主トレをお願いしたい

患者様

セラピスト
どんな情報を伝える

看護師へ

何ができるか？
何が難しいか？
どう介助すれば
上手くできるか？



PT
歩行に介助が
必要な方に

トイレに
行く時は
杖歩行で
介助で
行ってください

OT

自主トレ表を
ベッドサイドに
貼る

ST

お願いをするときのルール

セラピスト

給料上げてください



社長（あなた）

今より売り上げが
UPするなら

お願いをするときのルール

セラピスト

給料上げてください



社長（あなた）

今より売り上げが
UPするなら

勉強して技術上がったんで
給料上げてください



今より売り上げが
UPするなら

お願いをするときのルール

セラピスト

給料上げてください



社長（あなた）

今より売り上げが
UPするなら

現状の利益が10%上がったら
その3%分の給料を
上げてもらえますか？



利益が7%の利益が
上がるからOK

お願いをするときのルール

セラピスト

この患者さん
日中の歩行が少ないので
腋窩介助で病棟5周してください

看護師

それ、PTの仕事でしょ！

？

患者さんが日中寝てばかりなんで
リハビリ時間以外に
病棟5周歩かせてください

お願いをするときのルール

WIN WIN であること

相手にとって利益があること

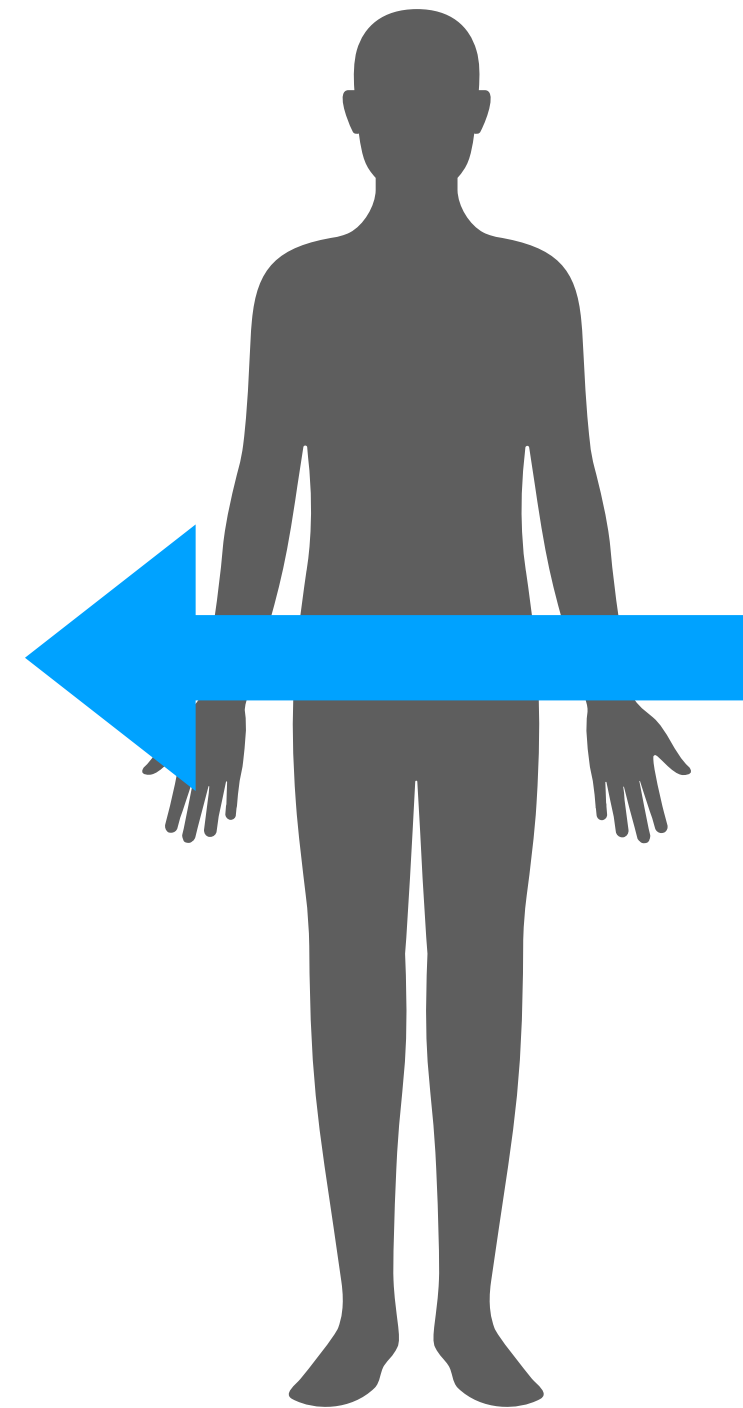
お願いをするときのルール

患者様

セラピスト
どんな情報を伝える

看護師へ

何ができるか？
何が難しいか？
どう介助すれば
上手くできるか？



PT

OT

ST

看護師さんが助けているけど
実は〇〇すれば、介助必要ないですよ

どれだけ楽に患者様の
ケアができるか？

他職種連携に必要な能力

- ① 患者様の状況理解 → マズローの欲求段階を考える
- ② 自分の職種理解 → どんな情報が欲しいのか？
- ③ 他職種理解 → 聞くことと伝えることの違い
- ④ コミュニケーション能力 → WIN WIN
- ⑤ 専門的知識
- ⑥ 目的を達成する技術

専門的知識

なぜならば

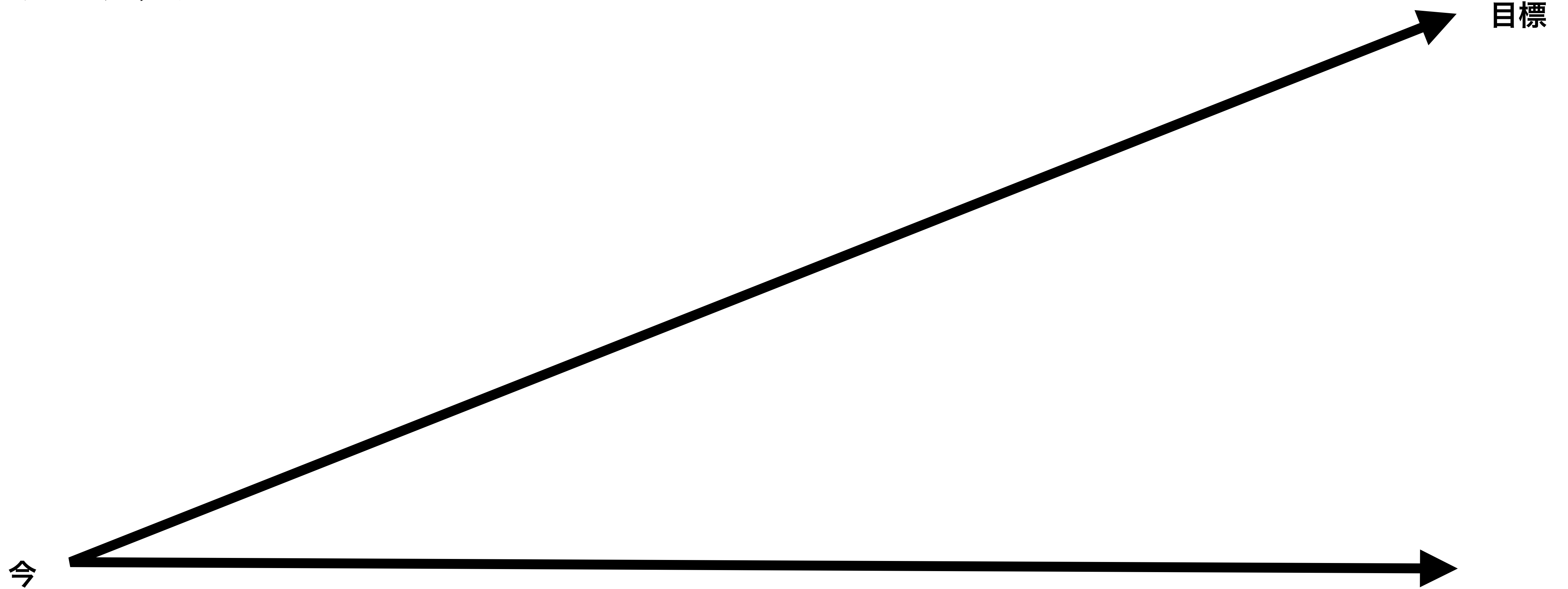
やるべきことに説明ができるか (知識の記憶×知識の理解〇)

他職種連携に必要な能力

- ① 患者様の状況理解 → マズローの欲求段階を考える
- ② 自分の職種理解 → どんな情報が欲しいのか？
- ③ 他職種理解 → 聞くことと伝えることの違い
- ④ コミュニケーション能力 → WIN WIN
- ⑤ 専門的知識 → なぜならばの説明ができる
- ⑥ 目的を達成する技術

目標を達成する技術

カンファレンスにて



他職種連携に必要な能力

- ① 患者様の状況理解 → マズローの欲求段階を考える
- ② 自分の職種理解 → どんな情報が欲しいのか？
- ③ 他職種理解 → 聞くことと伝えることの違い
- ④ コミュニケーション能力 → WIN WIN
- ⑤ 専門的知識 → なぜならばの説明ができる
- ⑥ 目的を達成する技術 → できることだけ伝える